

川崎市内最高峰の匠が教える 「ものづくり」の素晴らしさと 子供達の秘めたる可能性



かわさきマイスター

かわさきマイスター友の会

かわさきマイスターとは



○川崎市内最高峰の匠

○極めて優れた技術・技能を発揮し、産業の発展や市民生活を支える「もの」を作り出す現役の技術・技能職者を川崎市が認定



かわさきマイスターとは



- 現在、美容師・洋菓子士・洋裁・板金・旋盤など
63職種81名を認定
- 平均年齢70歳、50年以上にわたって一つの職種
に従事
- 日本有数の技能を保持する
「ものづくり」の達人
- 自らの技能に謙虚であり、技能
向上に日々努力を重ねている
素晴らしい人格者



かわさきマイスター創設の経緯



- 川崎市は「ものづくり都市」として発展
- 産業の発展や豊かな生活には技術・技能職者は不可欠
- 1990年株価暴落・円高傾向→1991年バブル崩壊



- 大手メーカーの海外移転、低価格の輸入製品増加
- 中小企業：生産縮小、熟練労働者失業
後継者不足による廃業
- 大企業：リストラやNC等の導入による省力化の影響で
熟練労働者の減少
- 少子化、若者の「製造業離れ」

かわさきマイスター創設の経緯



- 市内最高峰の匠として、注目・注視されることによる技能職への関心向上
- 技能職者の社会的・経済的地位の向上
- 技術・技能職の活性化を願うシンボル・象徴的な存在
- 技術・技能職者のトップランナーとして、若い技能職者の憧れとなり、将来像、理想像を掲出



平成9年度

「かわさきマイスター」制度発足



日本のマイスター制度



- ドイツのマイスター制度を手本
- 日本のマイスター制度は国・地方自治体で、独自に実施。
- 全国の地方自治体で実施の制度は大多数が最高の技能を保持する匠として「マイスター」の称号を授与
- 国は平成25年度から創設

かわさきマイスター活動の経緯



かわさきマイスター

平成9年：かわさきマイスター制度開始

→イベントへの出展や学校への派遣を実施

→徐々に活動が低迷・・・



平成21年度以降

ものづくり都市川崎の至宝

「かわさきマイスター」の活動活性化

→技術・技能・人柄を

多くの方々に伝えたい

→キャリア教育に活用



キャリア教育の対象と目的



<対象>

小学校～大学・大学院生・職業技術校

<内容>

ものづくり体験・製作実演・講演等を実施

○ものづくりへの関心を高め、職業としての意識付け

○多様な職種や経歴から子供達の可能性を引き出す

○日本有数の技能を保持する
マイスターが身近に存在する
事で地域に誇りを持つ



かわさきマイスターの活用方法



市事業担当者が、マイスターの技能や現状を把握



市内外の教育機関にマイスターの活用方法を周知



教育機関がマイスター活用を決定



派遣・受入の詳細を調整、教育機関は事前学習実施



派遣・受入を実施



教育機関は事後学習、かわさきマイスターと改善点等を協議

かわさきマイスターの活用

○小学校：総合的な学習の時間の活用

○中学校：総合的な学習の時間の活用、技術・家庭科と連携

○高校：電気科・建築科等のコースと連携

※年間を通して子供達の職業観を養うカリキュラムを計画している学校がマイスターの活用を行うケースが多数





かわさきマイスター

学校の事前学習

- 自分の将来の夢・仕事・職業を検討
- 長年、努力を積み重ね、自分の夢をかなえた身近な成功事例としてマイスターを紹介
- 「マンガで分かる！かわさきマイスター」、
「かわさきマイスター紹介動画」の活用
→技術・技能や経歴を分かり易く伝える
- 近隣在住でマンガやテレビに出演するほど素晴らしい人物であることを伝え、憧れや関心を高める。

学校での実演・体験



- 「ものづくり」体験は、年齢に応じたレベルとし、全員が体験し、全員が完成出来る内容
- マイスターの言葉には重みや価値があるため、自ら言葉で経歴や技能を伝達
- マイスターの後継者である息子や娘に助手を依頼
→家族経営の素晴らしさ
 - ・技能伝承の重要性
- 保護者が見学





学校での事後学習

○生徒が他職種体験生徒へ 発表、感想文作成

私も、田中さんたちのようにいろいろ努力し、何年も続けて、その道のプロになりたいです。食料サンプル作りができたことでいろいろ知ることができました。ありがとうございました。これからがんばって下さい。

○生徒・マイスターからアンケートやヒアリングにより、授業の進行方法や理解度を確認。

私の将来の夢は、日本の伝統を守る職人になることです。そして、いろいろな人に喜んでもらえるようなものをつくりたいと思っています。そのため、今回はサンプル食品をつくる時の気持ちや、やりがいなどをお聞きし、将来の仕事について役立てていきたいと思っています。



教育的効果

- 多様な経歴から子供達の可能性を発見
- 日本有数の匠が身近に存在することで地域への誇り、愛着
- ものづくりの素晴らしさ・楽しさ・重要性
- 長年、地道に、謙虚に、前向きに努力をすれば、その職種で一流となれる
- 研究熱心で技能向上に努める飽くなき向上心
- 学校の先生、保護者へものづくりの重要性・就職先
- 礼儀作法や言葉遣い、仕事をやる心構えや向上心



年代別の効果



かわさきマイスター

<小学校>

- ものづくりの楽しさ、関心の向上
- 職業としての「ものづくり」の意識付け
- 中学校卒、高校卒で素晴らしい評価をされる生き字引
- 人生には無数の道があり、もしも、道から外れても
努力すれば報われる



年代別の効果



かわさきマイスター

<中学生>

- ものづくりの多種多様な職種を伝え、ものづくりを職業として意識啓発
- 中学校卒・高卒でも長年地道に努力を積み重ね、成功を得ることが出来る



<高校生・大学・職業訓練校等>

- 多様な経歴から職業の選択肢の拡大
- 高度な技術・技能の伝承

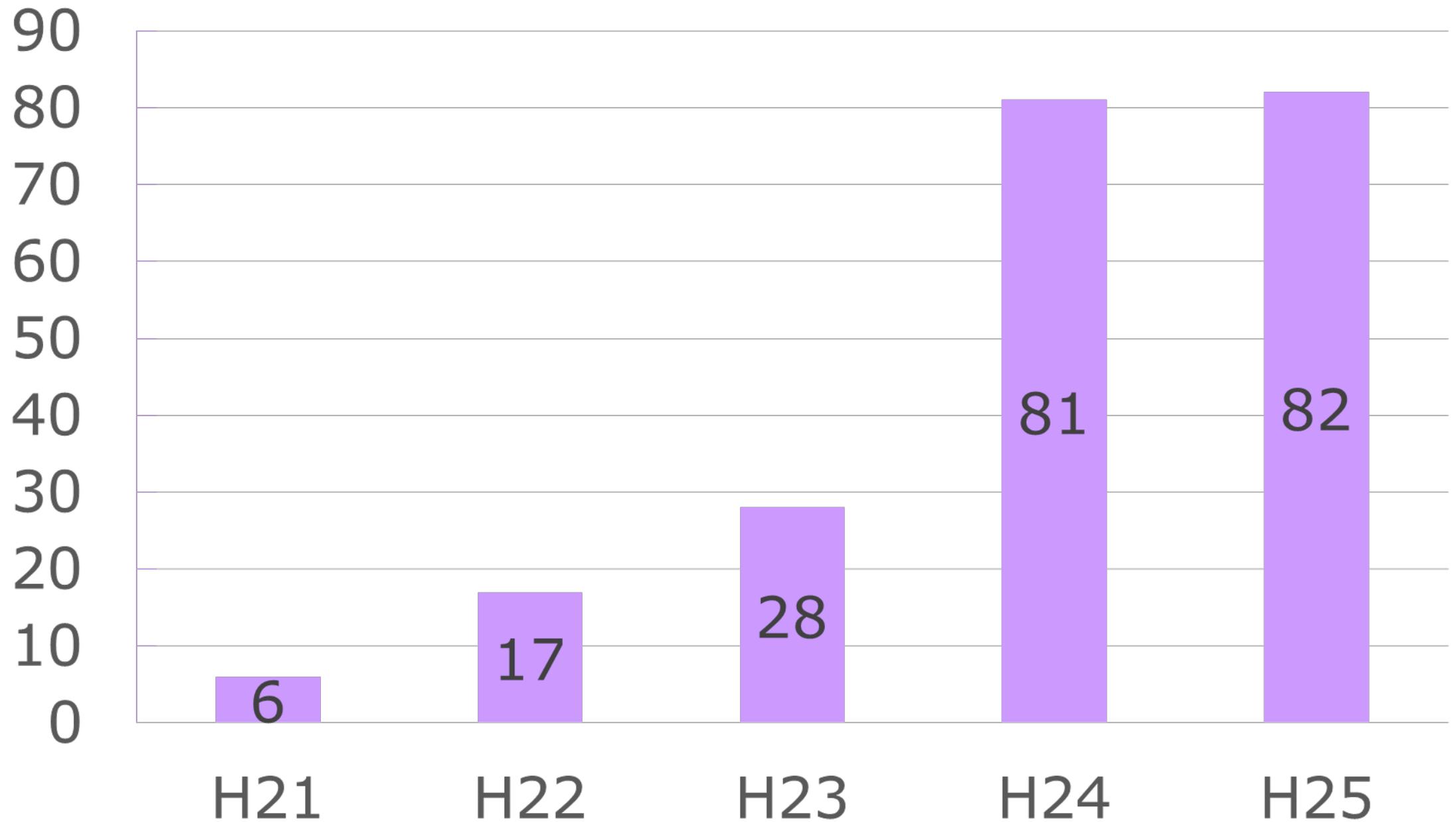


活動実績



かわさきマイスター

単位：件数



活動実績



一流の技能、マイスターの生き様・人柄を体感
子供達・教諭にとっても大多数が初めての経験



様々な教育的効果、学校間で有意性が伝播



マイスター活用を継続実施が多数、新規活用も



かわさきマイスターの活動の現状



- キャリア教育の件数増加
- 出展イベント・市民向け講習会の増加
- 卓越した技能を集結「ものづくり」(全国初)
- マイスターマンガ、マイスター技能紹介動画の作成



- 事業の活性化
- 知名度上昇



応募者の
増加傾向



最後に・・・



マイスターにとって、子供たちの真摯で真面目な眼差しと質問、そして触れ合いは技術・技能の向上等の原動力

「ものづくり立国・日本」、「ものづくり都市川崎」の維持・発展のため、活動の更なる活性化を目指す

